

千葉市政担当記者 様

平成29年4月10日
こども未来局こども未来部
幼保運営課
電話 245-5725
内線 6051

植草学園短期大学、千葉経済短期大学部及び千葉明德短期大学（保育士養成三短大）からの「千葉市の保育の質向上に向けた提言」について

本市と植草学園短期大学、千葉経済短期大学部及び千葉明德短期大学は、地域の子ども・子育て環境の向上を図るため、相互連携に関する協定を締結しています。

このたび、三短大の学長から市長に対し、「千葉市の保育の質向上に向けた提言」が提出されることとなりましたので、お知らせいたします。

また、提言提出後、保育に関する懇談を実施しますので、併せてお知らせいたします。

1 提言の趣旨

保育所待機児童問題が顕在化するなか、保育の量の確保とともに、保育の質の確保の両面が求められている。

市内三短大は、保育者の質の向上に努めることが、保育士の確保につながり、結果として保育の量・質の両面の確保に資すると捉え、これに必要な施策について提言を行う。

2 日時

平成29年4月13日（木）15：00から

3 場所

市役所3階 市長応接室

4 出席者

植草学園短期大学	学長	<small>なかざわ じゅん</small> 中澤 潤
千葉経済大学短期大学部	学長	<small>さくま かつひこ</small> 佐久間 勝彦
千葉明德短期大学	学長	<small>かねこ しげのり</small> 金子 重紀
千葉明德短期大学	特任教授	<small>えびら みつお</small> 箆 光夫
千葉市	市長	

5 内容

- (1) 保育士養成三短大からの提言書の提出
- (2) 保育に関する懇談

6 取材について

- (1) 市長へ受け渡し後、提言書を配布します。
- (2) なお、提言に関する質疑がある場合は、懇談終了後個別に対応します。

市内三短大との相互連携に関する協定について

「子ども・子育て支援新制度」における「新たな幼保連携型認定こども園」に必要な「保育教諭」の養成など、保育人材の量的及び質的な充実などに対応するため、本市では、効果的な各種研修等を実施することにより、優れた保育人材を育成することで、地域の子ども・子育て環境の向上に貢献することを目指すため、保育人材育成課程を有する市内の3つの短期大学（植草学園短期大学、千葉経済大学短期大学部、千葉明德短期大学）と連携するための相互連携協定を平成26年6月に締結しました。これまでも、連携事業の一環として、主に幼稚園教諭免許・保育士資格取得や子育て支援員研修などに取り組んでいます。